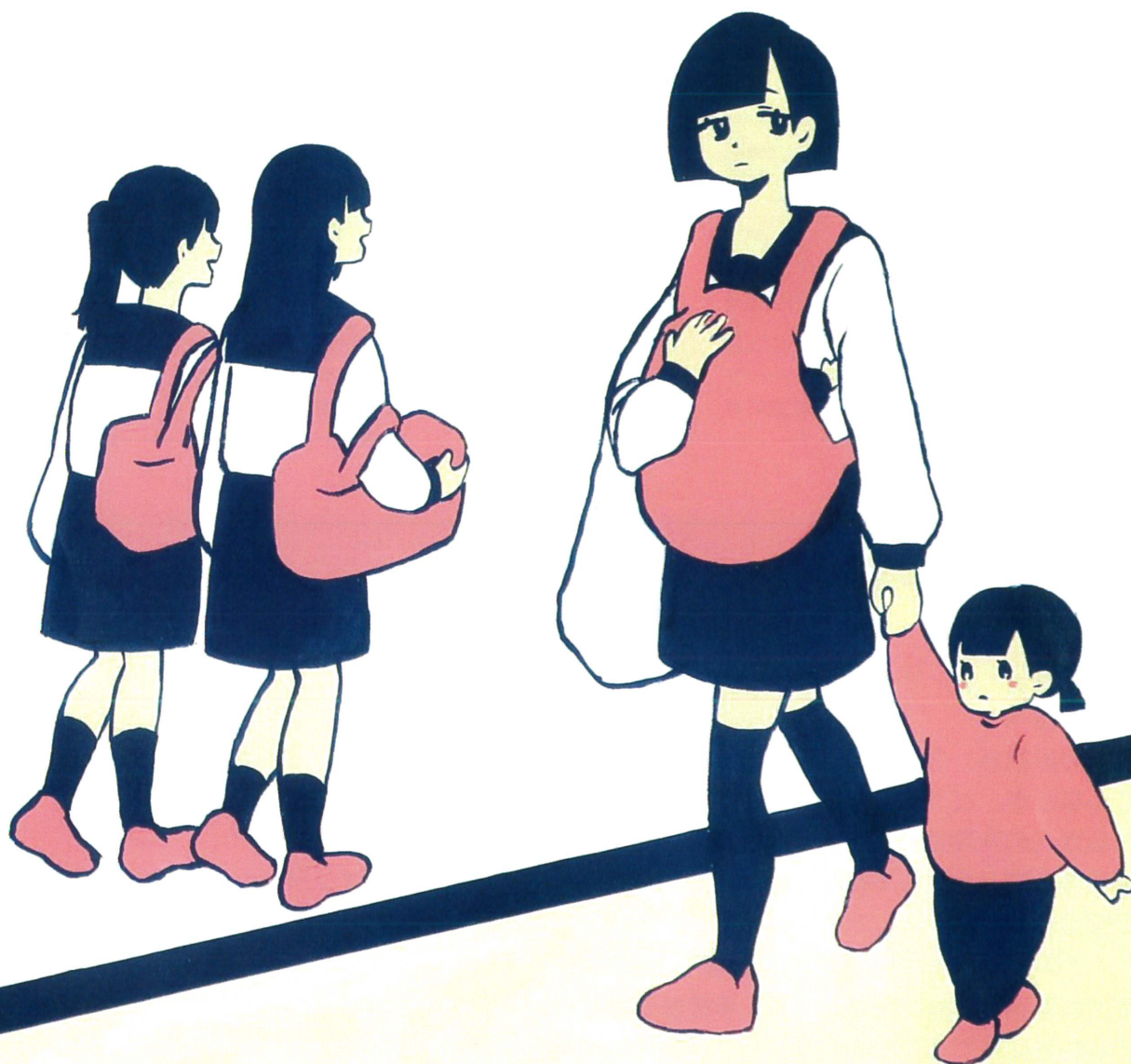


本当は羨ましい

そんな気持ちを隠したヤングケアラーが
たくさんいます



※ヤングケアラー支援の普及啓発の一環として大阪府立工芸高等学校と連携して作成しました。

自分や身近な人が「ヤングケアラーかな？」と思ったら、
ひとりで悩まず、まずは相談してください。

各区役所のヤングケアラー相談窓口はこちら



OSAKA CITY
大阪市

ヤングケアラーって??

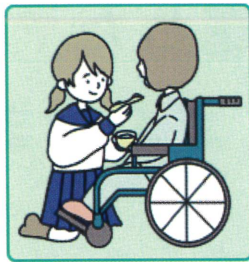
「ヤングケアラー」とは、家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者のこと。
責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

大阪市ヤングケアラーの相談先はこちら▶

◆ こども向けヤングケアラー寄り添い型相談窓口

こどもたちへ

「家族のお世話、ちょっとしんどい」、「誰かに話を聞いてほしい」
「こんなとき、どうしたらいいかわからない」、「進路が不安」と感じたら、
頼れる大人の支援者、同じような悩みを抱えていたもとヤングケアラーや
当年代の仲間とお話してみませんか？LINEなどによる相談や、オンライン
での交流もありますよ。

相談や参加方法など
詳しくはこちら



◆ ヤングケアラー外国語通訳派遣事業

日本語が苦手な家族に付き添って、手続きや通院の際に通訳している
こどもたちに代わる通訳者を派遣し、手続き等に同行します。

申請方法など
詳しくはこちら



◆ 自分と家族の味方（ミカタ）をつくるブック

ヤングケアラー自身や、少しでも関心をもったこどもたちが手に取って
読んでもらえるように「自分と家族の味方をつくるブック」を作りました。
自分と家族の味方を作って、“もっと自分らしく生きていくため”是非読んで
みてください。

デジタルブック
はこちら

